2025.7.24

MCP勉強会 -技術深堀り-





② @tubone24

tubone-project24.xyz

© mugimugi.cutedog

ソフトウェアエンジニア

大坪悠 Yu Otsubo



職歴:

新潟県出身。大学卒業後、2016年にKDDIに新卒入社。

通信設備の運用、社内データ基盤構築のPM、Webチャットボット開発などを経験する。 スタートアップへの転職を経て2024年にKAG入社。

KAGでは生成AIを活用したアプリケーション(A-BOSS - 本部長AI)開発に従事。

著書:

「K.A.G Tech Book」(KDDIアジャイル開発センター) 「やさしいMCP入門」(秀和システム)

趣味:

愛犬と遊ぶこと 個人開発



モットー: 早く小さく失敗する



プリミティブ

MCPの主要機能(プリミティブ)

MCPはツールが主要機能ですが、他にも機能があります

- リソース
- ・プロンプト
- ・ツール

(とはいえ、ほとんどツール利用用途でMCPを使っている)

(規格はあるけど実装は進んでいないもの)

- サンプリング
- · //- |

https://modelcontextprotocol.io/clients

Example Clients

Copy page v

A list of applications that support MCP integrations

This page provides an overview of applications that support the Model Context Protocol (MCP). Each client may support different MCP features, allowing for varying levels of integration with MCP servers.

Feature support matrix

Client	Resources	Prompts	Tools	Discovery	Sampling	Roots	
5ire	×	×	V	?	×	×	Supports to
AgentAl	×	×	V	?	×	×	Agent Libra with tools s
AgenticFlow	V	V	~	▼	×	×	Supports to resources f agents and workflows.
Amazon Q CLI	×	$\overline{\checkmark}$	$\overline{\checkmark}$?	×	×	Supports p
Apify MCP Tester	×	×	▼	$\overline{\mathbf{v}}$	×	×	Supports re
BeeAl Framework	×	×	V	×	×	×	Supports to workflows.
BoltAl	×	×	$\overline{\checkmark}$?	×	×	Supports to
Claude.ai	✓	V	~	×	×	×	Supports to resources f servers.
Claude Code	×	$\overline{\checkmark}$	$\overline{\mathbf{V}}$	×	×	X	Supports p
Claude Desktop App	▽	V	V	×	×	×	Supports to resources f MCP serve
Cline	~	×	$\overline{\mathbf{V}}$	$\overline{\checkmark}$	×	×	Supports to
Continue	$\overline{\checkmark}$	$\overline{\checkmark}$	$\overline{\checkmark}$?	×	×	Supports to

MCPの主要機能(プリミティブ)

リソースはLLMの知識拡張に使う読み取り専用オブジェクト

よくMCPで表現される図はリソースを

指していそうな図

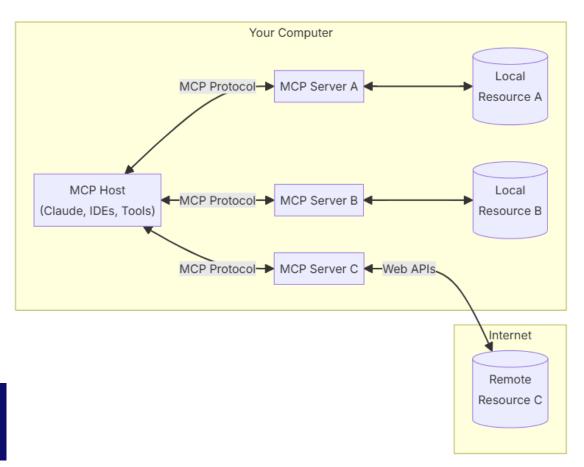
(厳密にはリソースだけじゃないですが…)

これが、MCP = RAGと言われてしまう所以

次のようなURIで表現される

note:// hogehoge/text.md

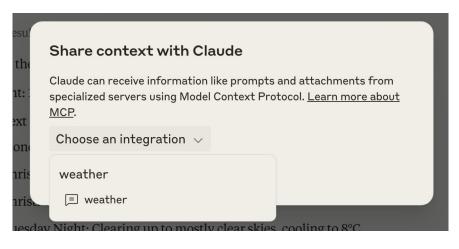
Schema Contents

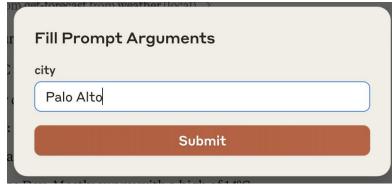


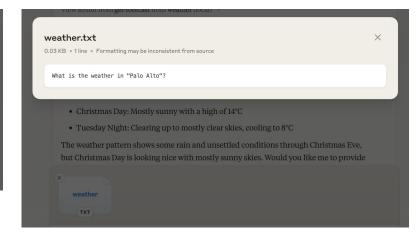
https://modelcontextprotocol.io/introduction#general-architecture

MCPの主要機能(プリミティブ)

プロンプトは用意されたプロンプトテンプレートを提供







利用するプロンプトを指定する

プロンプトに埋める内容を入力

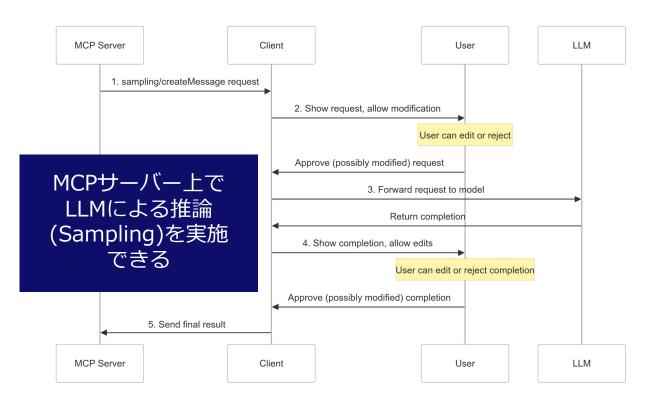
完成版の"プロンプト"が完成

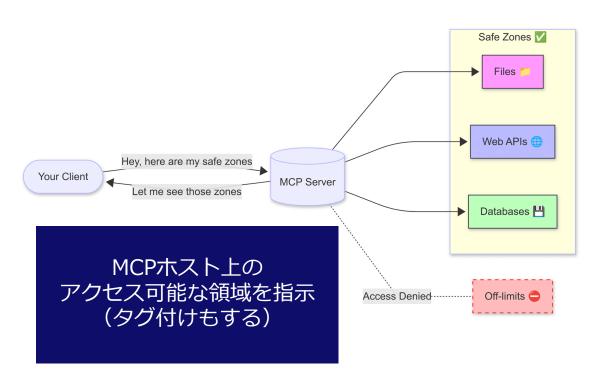
【ユースケース】 プロンプトエンジニアリング難しいユーザーへの補助として。

アプリ: AWSブログレベル判定くんとか?

サンプリング・ルートは現時点サポートされているMCPホストが皆無 今後のサポートに期待しましょう! (最近エリシテーションも追加!)

サンプリング ルート



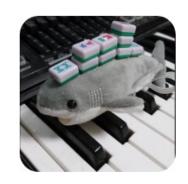


<u>ひまじんプログラマーの週末エンジニアリングレッスン</u> #369 MCPの解像度が間違いなく上がる、やさしいMCP入門(ゲスト: 大坪さん)



Claude Desktopがあれば、 ちょっとしたYAMLを書くだけでリソース・プロンプトを体験できます

tubone24/mcpprompts



This server allows you to create, organize, and serve prompt templates that can be used by MCP clients for various...

৪১ 1

 (\cdot) 0

☆ 0

Contributor

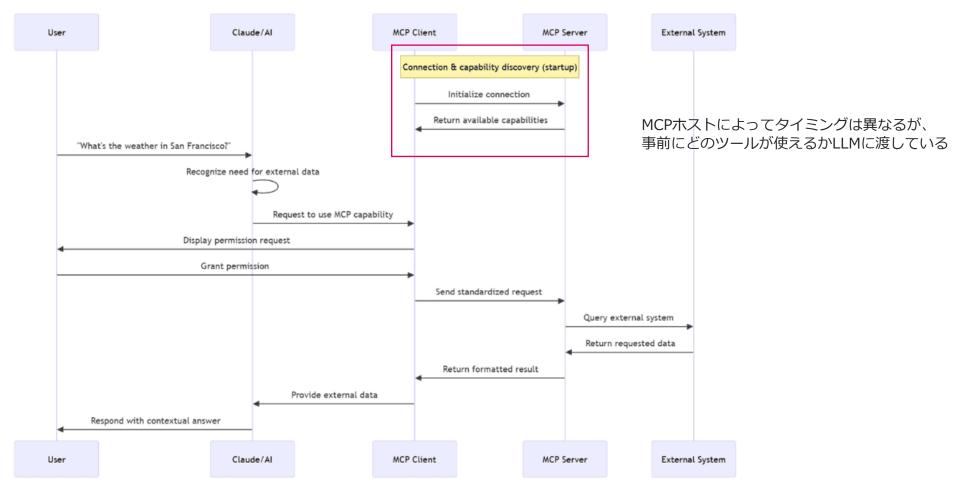
Issues

Stars

Forks

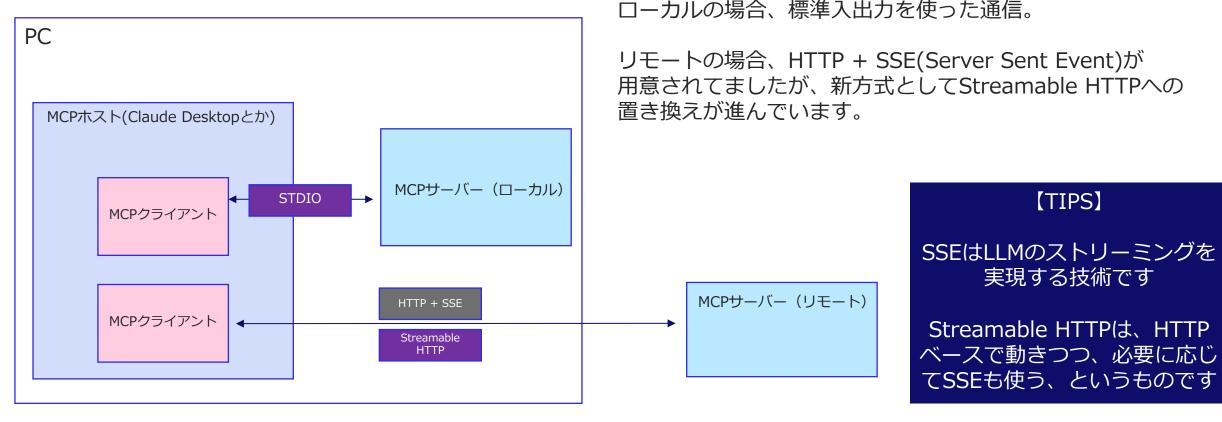


tools/listという利用できるツールの一覧をMCPサーバーが返すことで、 実際の質問の際に適当なツール呼び出し(そのパラメータ含め)ができる



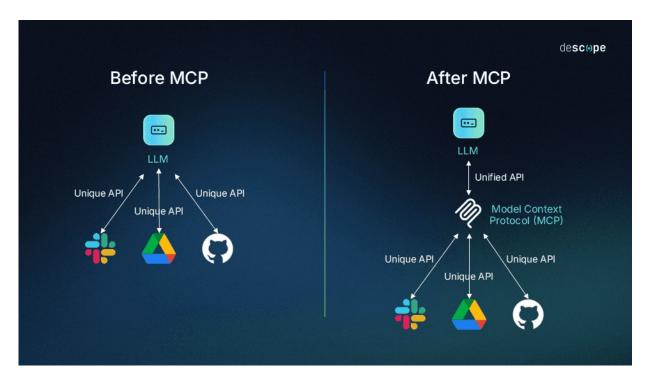
通信方式

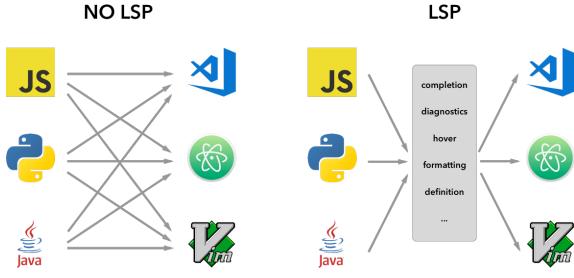
ローカルでMCPホストとサーバーと通信する方法が有名ですが、 リモートのサーバーと通信する方法もあります



ローカルの場合、標準入出力を使った通信。

ローカルMCPサーバーはLanguage Server Protocolを 想像してもらうとイメージつくかもです。





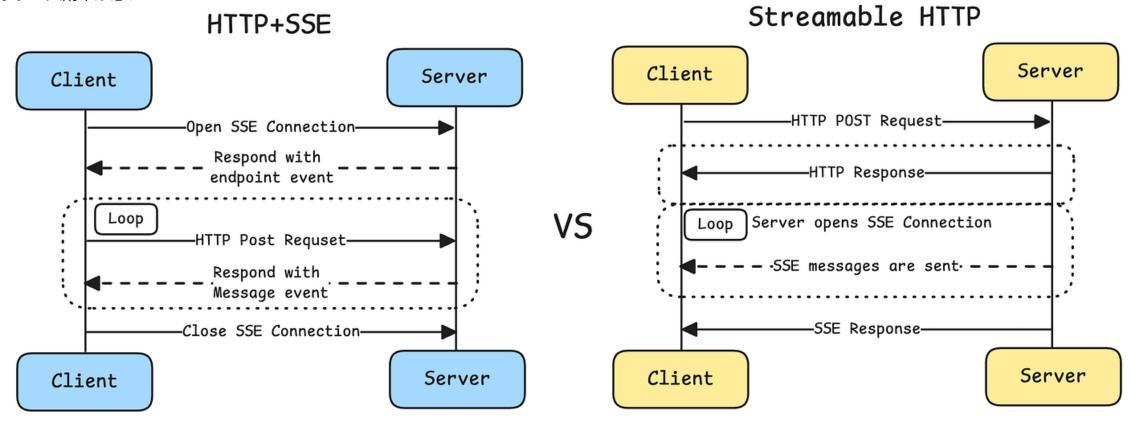
ようは、様々なエディターで使える共通の補完機能 サーバーとはいいつつ、実体は、エディターと通信可能な ローカルプロセス。

ローカルMCPサーバーもまさにこの仕組みに似ている。

SSEの場合はResponseが"text/event-stream"となる Streamable HTTPは基本がHTTPで場合によってはSSEも使える

SSEの課題

- 復帰がしにくい。 (これはAIエージェントでも同じ)
- リソース効率が悪い

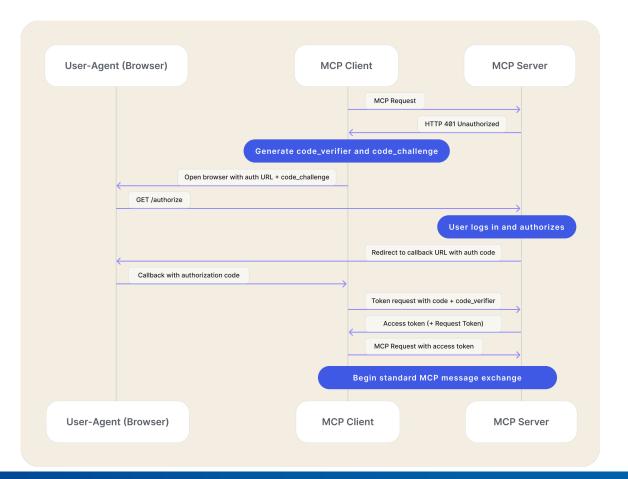


リモートMCPサーバーの場合、認証認可の仕組みが必要になります。 最近、OAuth2.1を使う規格が定まってきました。

【かいつまんでポイント】

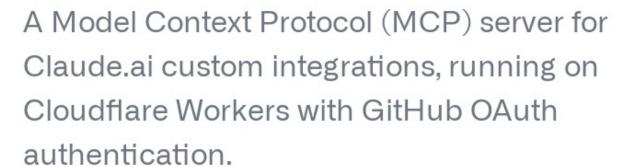
- ユーザー認証・同意を求める画面が出てきます
 - GoogleとかのOauthを想像いただければ
- codeからアクセストークンを発行します
- 場合によってはリフレッシュトークンの発行も 必要です
- これとは別に、MCPサーバー接続先のサービス の認証認可も取る必要があり、トークンのマッ ピングが必要になります

組み込みセキュリティベースライン(PKCE)



https://auth0.com/blog/an-introduction-to-mcp-and-authorization/

tubone24/remote-mcpoauth-github



৪ 1

Contributor

 \odot

0

Issues

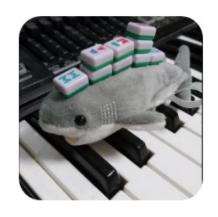
3

فح

Stars

0

Forks





MCPサーバーを作るには?

Python・NodeであればFastMCPが便利ですが、公式から出ているSDKも使えます

なんの価値もないですが、テキストをこだまする MCPサーバーならたった数行で実装できます。

公式のSDKで作ったサンプル↓

https://github.com/tubone24/midi-mcp-server

```
FastMCP Echo Server
from fastmcp import FastMCP
# Create server
mcp = FastMCP("Echo Server")
# create tool
(amcp.tool()
def echo(text: str) \rightarrow str:
    """Echo the input text"""
    return text
```

もっと詳しく勉強したい場合

もっと詳しく勉強したい場合

- まずは公式Docを読み込むことをおすすめします!
 - https://modelcontextprotocol.io/introduction
- 自分で作ってみることも習得に繋がります。
 - 。 MCPはあくまでも規格なので、利用しないような機能も多く定義されており、実装のほうがシンプルなパターンが多いです
 - ローカル実装がハードルが低いです
- インスペクターを使ってみる
 - 実装したMCPサーバーのIN/OUTを見ることができるので、理解が進みます。
 npx @modelcontextprotocol/inspector node build/index.js arg1 arg2
- schema.jsonを眺める
 - https://github.com/modelcontextprotocol/modelcontextprotocol/blob/main/schema/2025-03-26/schema.json
 - 。 一応MCPで定められている通信規格が全量定義されている



Be a Change Leader.

アジャイルに力を与え

共に成長し続ける社会を創る